

阪神・淡路大震災

災害援護資金の返済免除拡大を

神戸市で「新方針」



市議選が終
わり1ヶ月が
経ちました。
西宮市議会
は震災特例
で新任は6月
11日から。日
本共産党市議団は今度の選挙
で1議席増の6人の議員団にな
りましたので、議会運営委員
は1人から2人に、質問時間も
20分増えます。

新議会の会派構成がどうな
るかはまだ不透明ですが、躍
進した日本共産党市議団で公
約実現、議会の民主化・活性化
へと全力を尽くします。今後
ともよろしく願います。

20年前の阪神・淡路大震
災で被災者（主に低所得者）
が借り入れた災害援護資金
（最高350万円）の返済で
神戸市は13日、返済を1年
間停止し、月々1000円な
ど少額償還中の借受人と保証
人の資力調査を実施すると発
表しました。

私は今年3月議会一般質問
で、震災から20年の被災地
では、「返済できない状況が
広がっており、返済免除の要
件を拡大すべき」と要求。

西宮市も神戸市に
ならい免除拡大を

今回の神戸の新方針につい
て西宮市当局に聞くと、①神
戸のように返済を1年間停止
する考えはない ②借り入れ
後20年経過する借受人につ
いて、無資力で現に返済でき
ない状態かどうかの「判定」
をして、返済免除の可否を決
定することでした。

同じ被災者であるので、自
治体ごとに免除要件に格差が
出ないよう求めていきます。



日本共産党

上田さち子です



2015. 5. 24号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二八二三

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

「大阪都構想」に 反対多数!

5月17日に投開票があった、大阪市をなくし5つの特別区にするという「大阪都構想」を問う住民投票の結果、反対が多数となりました。

橋下徹大阪市長率いる維新の党が、莫大な税金を使いTVコマーシャルや大量のビラ配布等を行いました。大阪市民は冷静に考え、大阪市をなくしてはいけない、福祉の後退はさせない・・・と「大阪都構想」反対の結論を下したのです。

常に「敵」をつくり、激しい言葉でやっつけるという手法を取り続けた橋下氏は、政治家を辞めると記者会見。維新は分裂状態にも。

戦争立法で維新の党から協力を得るつもりだった安倍政権は、今後どうするのか??



戦争法案を廃案にと訴える
上田さち子

戦争するための法律はいりません!

安倍自民・公明政権は、5月14日には、「戦争法案」の閣議決定を行い、翌15日に国会に提出しました。

これに先立ちアメリカで「戦争法案」は、夏までに国会で成立させると安倍首相は演説しました。国会での説明も

審議もしていないのに、アメリカに忠誠を誓う安倍首相は、いったいどこの国の首相なのかと怒りを覚えたのは私だけではないと思います。

国民の世論で、「戦争法案」を 廃案に追い込みましょう

日本が攻撃されてもいないのに、アメリカと一緒に地球のどこにでも自衛隊を派兵し、戦闘行為をさせるという今回の法案は、戦争はしないと世界に宣言した日本国憲法第9条違反そのものです。世論調査では8割以上の国民が、戦争立法には反対・慎重審議を求めています。私の政治の原点は、反戦平和。力を尽くして戦争法案阻止にがんばります。

